

令和6年3月15日

岡山県土木部

部長 長尾 俊彦 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 橋本 成仁



岡山県公共事業の事後評価について

本委員会は、岡山県公共事業の事後評価について、慎重に審議を行い、その結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれましては、本委員会の審議結果を尊重し、公共事業の推進に当たられるよう要望します。

岡山県公共事業の事後評価について

令和6年3月15日

岡山県事業評価監視委員会

はじめに

本委員会は、令和6年2月5日に、岡山県土木部が事後評価を実施した5箇所のうち2箇所について、その評価内容を審議した。

1 審議対象箇所

審議対象箇所の事業概要及び評価結果は次のとおりである。

| 事業名 箇所名 位置 | 事業概要 | 県の評価 |
|--|---------------------------------------|------------------------------------|
| 砂防事業（砂防堰堤） 砂防指定地 <small>よしたにかわ</small> 吉谷川 久米郡美咲町 <small>みなみ</small> 南地内 | 砂防堰堤 1基 事業費 C=4.5億円 事業期間 H26～R3 | 砂防堰堤の整備により、人命・財産等の保全という事業効果が期待できる。 |
| 高潮対策事業 児島港海岸 <small>からこと</small> 唐琴地区 倉敷市児島 <small>からこと</small> 唐琴4丁目地内 | 離岸堤 2基 事業費 C=10.7億円 事業期間 H24～R2 | 離岸堤の整備により、人命・財産等の保全という事業効果が期待できる。 |

2 委員会の意見

砂防事業（砂防堰堤） 砂防指定地 よしたにかわ 吉谷川
県の評価は妥当である。

高潮対策事業 児島港海岸 からこと 唐琴地区
県の評価は妥当である。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

| | | |
|-----|-------------------|---------------------------|
| 委員長 | はしもと せいじ 橋本 成仁 | 岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 教授 |
| | だたい ひさし 駄田井 久 | 岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 准教授 |
| | たなか かつじ 田中 勝次 | 岡山商科大学経済学部 教授 |
| | とがわ よしみ 東川 芳美 | 弁護士 |
| | なんば こうじ 難波 公司 | (一財) 岡山経済研究所 理事 |
| | にしたに じろう 西谷 治朗 | 岡山県経営者協会 専務理事 |
| | わたなべ むつみ 渡辺 睦 | 一級建築士 |

令和6年3月15日

岡山県 農林水産部

部長 万代洋士 殿

岡山県事業評価監視委員会

委員長 橋本成仁



岡山県公共事業の事後評価について

本委員会は、岡山県公共事業の事後評価について、別紙のとおり審議結果を取りまとめましたので報告します。

なお、岡山県におかれましては、本委員会の審議結果を踏まえ、公共事業の適切な実施にあたられるよう要望します。

岡山県公共事業の事後評価について

令和6年3月15日

岡山県事業評価監視委員会

はじめに

本委員会は令和6年2月5日に、岡山県農林水産部が所管する公共事業のうち事前評価又は再評価の対象とされた事業で、事業完了後一定期間を経過した10事業のうち3事業について、その評価内容が不適切な点や改善すべき点がないか審議した。

1 事後評価審議対象事業

事後評価審議対象事業の事業概要及び評価結果は次のとおりである。

【事後評価対象事業一覧表】

| 事業名 箇所 位置 | 事業概要 | 県の評価 |
|--|---|---|
| 防災事業（ため池） おくやまいけ 奥山池地区 やまぐち 笠岡市山口地内 | ため池の改修 受益面積 18.9ha 堤高 H=12.8m 堤長 L=114.6m 貯水量 V=55.0千m ³ | 堤体の改修により、決壊等による被害が未然に防止されるとともに、農業用水の安定確保が図られており、事業目的は達成されている。 |
| 防災事業（ため池） うわみいけ 上見池地区 ひかさしも 和気郡和気町日笠下地内 | ため池の改修 受益面積 4.5ha 堤高 H=10.5m 堤長 L=112.0m 貯水量 V=22.8千m ³ | 堤体の改修により、決壊等による被害が未然に防止されるとともに、農業用水の安定確保が図られており、事業目的は達成されている。 |
| 水産生産基盤整備事業 あさひぎょこう 朝日漁港 かしのこぶ 瀬戸内市牛窓町鹿忍子父 かり 雁 | 漁港施設の整備 防波堤（改良）L=21m 物揚場 L=40m 浮棧橋 N=1基 | 防波堤や物揚場の整備などにより、漁港の安全確保や漁業活動の効率化が図られており、事業目的は達成されている。 |

2 委員会の意見

個別事業に対する意見

本委員会は、岡山県農林水産部が行った3事業の事後評価について審議を行った。その結果は次のとおりである。

【 防災事業（ため池） おくやまいけ 奥山池地区 】

県の評価結果は妥当である。

【 防災事業（ため池） うわみいけ 上見池地区 】

県の評価結果は妥当である。

【 水産生産基盤整備事業 あさひぎよこう 朝日漁港 】

県の評価結果は妥当である。

事前の調査にやや課題があると認められるので、今後の事業計画にあたっては、漁業者の経営意欲や後継者の状況などきめ細かく精査し、計画の精度向上に努めていただきたい。

岡山県事業評価監視委員会委員名簿

| | | |
|-----|-------------------|---------------------------|
| 委員長 | はしもと せいじ 橋本 成仁 | 岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 教授 |
| | だたい ひさし 駄田井 久 | 岡山大学学術研究院 環境生命科学学域 准教授 |
| | たなか かつじ 田中 勝次 | 岡山商科大学経済学部 教授 |
| | とがわ よしみ 東川 芳美 | 弁護士 |
| | なんぼ こうじ 難波 公司 | (一財) 岡山経済研究所 理事 |
| | にしたに じろう 西谷 治朗 | 岡山県経営者協会 専務理事 |
| | わたなべ むつみ 渡辺 睦 | 一級建築士 |